

# ほほえみ通信

第34号

平成27年

1月発行

グループホームくりの 始良郡湧水町米永181-1

## 基本理念

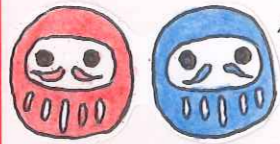
このホームがあなたにとって最高の我が家となりますように  
私たちがあなたにとって真の家族となれますように

## 活動目標

今日も一日 笑顔で  
ありがとうの心が通い合う  
地域社会の人々と共に  
楽しい暮らしを目指します

明けましておめでとうございます。

本年も共に笑い、共に喜び、共に考え、共に生活する真の家族を目指して、最大限のご満足とご安心をご提供させて頂く所存でございます。



代表取締役 竹下和子  
施設長 田中 茂  
管理者 今村里美



誕生日  
おめでとうございます



折田 ミナ様 (88歳)

11月誕生日



原田 美津子様 (90歳)

12月誕生日



馬込 政隆様 (98歳)



芋ほり

玄関は特に  
きれいにせんと



ホームの  
日常



豊祭相撲



## スタッフの一言

介護の仕事に努めて10年目が過ぎました。初めに、この仕事に就こうと思ったきっかけは母方の祖母が寝たきりで、その介助をされていたホームヘルパーさんの、優しい笑顔で働く姿を見て「私も、この仕事がしたい」と思ったのがきっかけでした。仕事に入る時、帰る時、入居者様に挨拶をして一日の仕事が始まります。一日が、皆さんと会話したりしてあっという間に時間が流れ、帰り際に「今日はありがとう。また明日来てね」と言葉を掛けて頂き、明日も頑張ろうと力を貰います。これからも笑顔を決やらず、皆さんに楽しく生活して頂けるよう頑張ります。

井手口 由美



「グループホーム くりの」私が、このホームに勤める事になり半年が過ぎました。介護の仕事は初めてで、自分に出来るだろうが不安な気持ちでいっぱいでした。このグループホームの先輩方は、とても優しく一つ一つ分かりやすく、指導して下さい、利用者様に対するケアの仕方や接し方の大切さを教えて下さいました。その中でも、言葉の大切さを強く感じています。言葉一つで、嬉しい気持ちになったり、楽しい気持ちになったり励まされたり、時には悲しい気持ちや傷付けてしまったりする事もあります。私も、利用者様に「いつもご苦労さん」「ありがとうね」「あなたは元気がいいね」などと、声を掛けて頂く事があります。胸の中にかみ上げてくるものを感じ「よし。今日も一日笑顔で元気に頑張ろう」そんな気持ちになります。まだまだ未熟者ではありますが、優しい気持ちを忘れずに、利用者の方々が、「このホームに来てよかった。ここのスタッフの人達に会えて良かった」と思ってもらえるよう、安心して生活していただけるよう、よりよいケアが出来るよう一日一日を大切に頑張りたいとおもいます。どうぞ、よろしくお願い致します。

松田 みさ子

くりの図書館へ  
行って来ましたあー!!



どれ、どれ...  
ふむふむ...

皆さん  
真食!!



今年も笑顔の  
たえない一年に  
なりますように。  
2015年1月1日

勝栗神社で  
初詣

みんなであつたお餅は  
お雑煮にして、手作り  
おせちと一緒においしく  
いただきました。



もちつき